

# 議会報告会

## 1 開 会

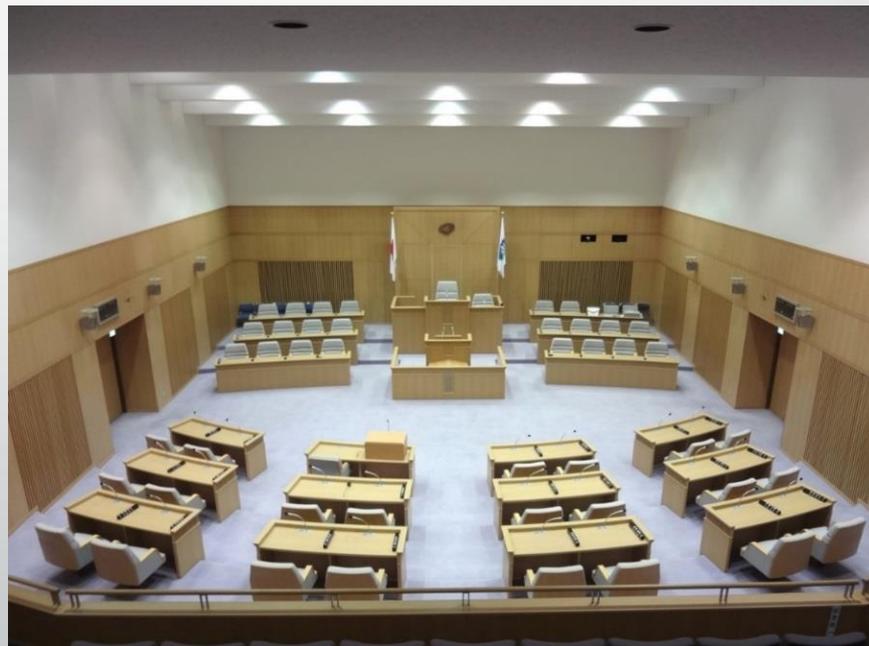
日時：平成27年8月4日（火）午後7時  
場所：中奥公民館 2階和室

## 2 議会報告

- ・平成27年度当初予算
- ・平成27年度の主な事業等
- ・特別委員会委員長報告
- ・手取川の濁水関係

## 3 質疑応答

## 4 閉 会





# 平成27年度 当初予算

# 歳入

## ◆一般会計

一般家庭		市	H27	H26
給与	基本給	市税、地方交付税	279億円	285億円
	諸手当	地方譲与税、 国・県支出金等	114億円	105億円
パート収入ほか		使用料、手数料、 諸収入等	26億円	26億円
定期預金の取崩し		基金繰入金	0円	0円
銀行からの借り入れ		地方債	80億円	84億円
合 計			499億円	500億円

# 歳出

## ◆一般会計

一般家庭	市	H27	H26
食費	人件費	73億円	71億円
医療費・保育費	扶助費	87億円	86億円
光熱水費・通信費等	一般行政経費	151億円	147億円
家の改修、自家用車・ 電化製品の購入	投資的経費	90億円	96億円
仕送り	繰出金	25億円	24億円
ローン支払い	公債費	73億円	76億円
合 計		499億円	500億円

※H27 9つの特別会計と3つの企業会計の合計 331億円

# 議会審議の流れ（市議会5月会議）

【本会議】5/28  
市長 議案提出・説明

【本会議】6/4、5  
質疑・一般質問12名

【本会議】6/23  
表決

各委員会へ付託  
より詳細な審議へ

委員会の審議  
経過・結果を報告

総務企画常任委員会

文教福祉常任委員会

産業建設常任委員会

予算常任委員会



# 平成27年度 主な事業

# 再生可能エネルギーの導入促進

## ◆ 薪、ペレットストーブ設置補助金（80万円）

設置費の1/2補助、8万円限度

## ◆ 公共施設ペレットストーブ設置事業（84万円）

### 【委員会での協議内容】

#### 議 会

- ・積極的な予算計上を。
- ・市民向けの講演会を開催を。
- ・公共施設でのペレットストーブは、市民がよくわかる場所での設置を。



# 安心して生活できる環境の整備

## ◆ デジタル防災行政無線の整備（6億6140万円）

美川、白山ろく地域のデジタル化

### 【委員会での協議内容】

#### 議 会

すでに設置されている松任・鶴来  
地域の一部で聞こえにくい。

#### 執行部

不感地帯の解消に向けて  
調査したい。



# かんぽの郷白山尾口の利活用

## ◆ 金沢工業大学が利活用構想策を提示

- ・学園研修施設の開設
- ・金沢高専白山キャンパス構想
- ・里山再生事業への参画

## ～今後の予定～

- ・H27年9月 本契約、引き渡し  
※売払金額 約5,800万円
- ・H27年10月 改修設計・工事等
- ・H28年8月 運用開始予定



# 学校教育環境のさらなる充実

---

## ◆ 特別支援員配置（7, 105万円）

- ・小・中学校 計38人→45人に増員
- ・さらにボランティアを活用して支援体制を強化

## ◆ 小中学校等教育施設整備（21億2, 740万円）

- ・明光小、湊小、蝶屋小、石川小など
- ・エアコンの計画的な整備

※昨年の議会報告会でいただいた御意見

# 河内小学校耐震化事業

## 【委員会での協議内容】

### 議 会

#### 附帯決議

安全対策事業などの問題点について、説明した上で予算執行を。

### 執行部

雪崩の危険性なし、文科省提示の適正方針にも適合

→工事内容を精査

7億6,000万円から6億4,000万円に圧縮

→予算執行を了承



# 健やかに暮らせるまちづくり

- ◆ 子どもの医療費助成の拡充（3億4,748万円）  
4月より18歳まで無料化、8月診療から現物給付
- ◆ AEDの設置（147万円）  
スポーツ、観光・文化、児童施設など20台追加



# 健やかに暮らせるまちづくり

## ◆ 災害要援護者台帳システムの整備（407万円）

災害時に警察・消防等へ迅速な情報提供

### 【委員会での協議内容】

#### 議 会

名簿管理のルールづくりを行い、町内会への指導徹底を。

#### 執行部

市、町内会、民生委員が協力・連携して、名簿の適正管理を進めていきたい。

# ヘルメット着用の普及促進へ

## ◆小学生自転車ヘルメット購入助成

助成額:1,000円/個

### 【委員会での協議内容】

#### 議 会

条例等によりヘルメット着用を徹底するよう検討を。

単発な施策にならないように、さまざまな交通安全の施策と連携をしながら、普及促進を。



SGマーク付きヘルメット

# 子育て支援の拠点の整備

## ◆ わかみや児童センター改築工事

本体工事 1億6,200万円

わかみや保育所の併設→松任東幼稚園跡地に移転

平成28年2月に開所予定



# 自然環境を活かした観光の活性化

## ◆ 白峰定期観光バスの運行 (1,184万円)

5月中の日曜に実施し、乗車率51%

秋季にも運行予定

## ◆ 金沢市連携観光商品プロモーション (125万円)

都営三田線での広告展開等



# 自然環境を活かした観光の活性化

## ◆ 白山手取川ジオパークの推進 (1,360万円)

本年8月、世界認定に向けての国内推薦の現地審査

## ◆ 北陸新幹線開業PR記念イベント (1,020万円)

白山比咩神社周辺でライトアップ、どんじゃら市等



4万人の来場があった「しらやまさん詣」

# 住みよい快適なまちづくり

---

## ◆ 道の駅の整備(H26～29) (2億8,708万円)

国道8号宮丸町南交差点南側に整備  
用地取得、測量設計、造成工事など

## ◆ 土地区画整理事業 (4億9,164万円)

曾谷町 (H24～28)

北安田南部地区 (H27～32)

横江町 (H27～32)

# 地域産業の新しい可能性

## ◆ 薬草産地化への推進 (79万円)

白山ろく地域で栽培し、地域活性化と雇用創出へ

## ◆ 6次産業戦略ブランド育成事業 (370万円)

酒米の生産面積拡大と品質向上への支援



白山菊酒

# 地域産業の新しい可能性

◆ 有害鳥獣対策 (663万円)

「白山ジビエ」のブランド化推進等

【委員会での協議内容】

議 会

イノシシ、熊、猿、鹿の被害が県内全域に拡大する  
可能性がある。

執行部

県に抜本的で迅速な対応策を要請したい。

# 県内過去最大投資額の工場建設へ

## ◆ (株)ジャパンディスプレイ白山工場の建設

- ・平成28年5月に操業開始予定
- ・新たに工業用水の供給

### 【全員協議会での協議内容】

#### 議 会

大量の水を汲み上げるので  
周辺地域ではその影響に  
不安な声が上がっている。

#### 執行部

地元説明会の開催や近隣の井戸の水位を監視する。



# 特別委員会 委員長報告

---

観光交通対策特別委員会

定住空き家対策特別委員会

(平成26年6月～平成27年3月まで)

# 観光交通対策特別委員会

## ➤ 観光対策

情報発信の強化、白峰重伝建のまちなみ整備  
白山手取川ジオパークとの施策との連動

## ➤ 誘客対策

市内各地へ行ける商品開発、  
観光案内、二次交通の充実



白峰重要伝統的建造物保存地区

# 観光交通対策特別委員会

## ➤ 北陸新幹線(仮称)白山駅

国やJR、鉄道・運輸機構への働きかけ

(仮称)白山駅周辺の具体的なまちづくり施策の検討

## ➤ 交通(誘客)対策

コミュニティバスの効果的な運行



コミュニティバス・めぐーる

# 定住空き家対策特別委員会

- 白山ろく地域での取り組み  
白山ろく地域からの転出を防ぐ対策を
- 空き家バンク  
対象地域を市内全域とし、事業内容の周知徹底
- 第三者に危険を及ぼす恐れのある空き家対策  
強制力のある条例の制定、  
空き家対策計画の策定
- 企業誘致  
より積極的な企業誘致を



# 市議会5月会議・7月会議



# 市議会 5 月会議

## 市長提出議案

- 補正予算案            1 件  
（一般会計補正予算7億8,949万円）
- 条例案                    3 件  
（白山市体育施設及び有料公園施設条例の一部を  
改正する条例についてなど）
- 事件処分案            3 件  
（財産の取得についてなど）
- 人事案                    1 件  
（人権擁護委員候補者の推薦について）

# 市議会 5 月会議

## 議会議案

### 【意見書】 ～国の関係機関へ提出～

- 認知症への取り組みの充実強化に関する意見書
- 教育予算の拡充を求める意見書

## 表 決

- 市長提出議案 8 件 可決・答申
- 議会議案 2 件 可決

# 市議会 7 月会議

## 市長提出議案

➤ 補正予算案 1件

(工業用水道事業会計補正予算 540万円)

➤ 事件処分案 5件

(わかみや児童センター改築工事請負契約についてなど)

➤ 報告案件 1件

(白山市地域振興公社の経営状況の報告について)

## 表 決

全て可決

# 手取川の濁水

位置図



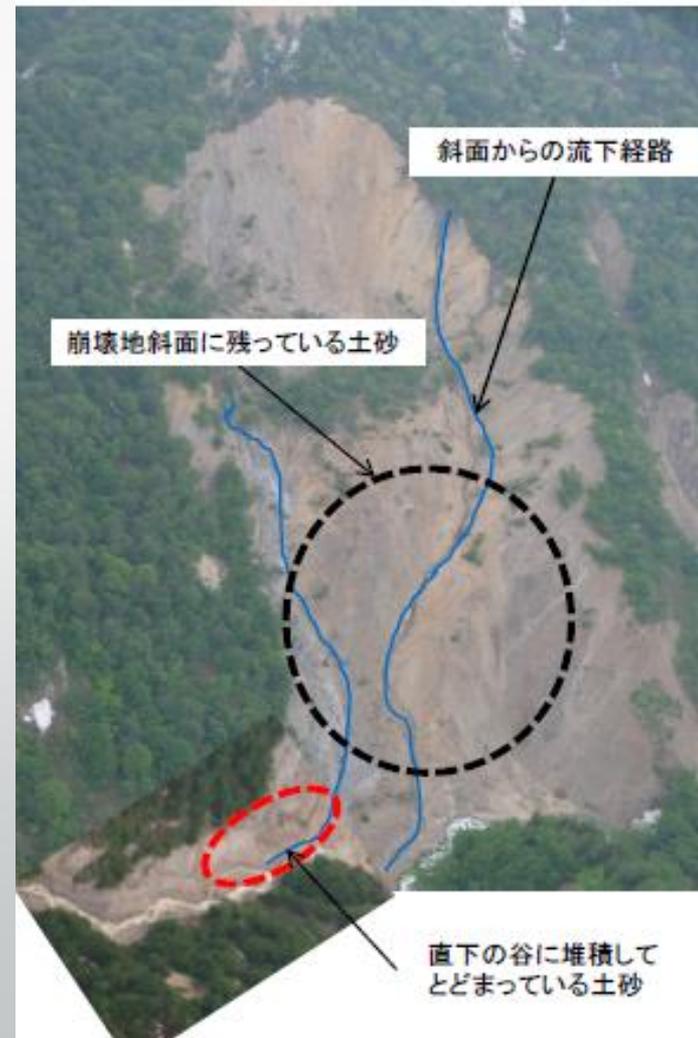
# 手取川の濁水に関する これまでの経緯

5月初旬 手取川の濁度上昇

## これまでの主な対応

- 5/10～11 ヘリで状況確認
- 5/12, 19 庁内連絡会
- 5/28 対策会議設置
- 市長と議長がこれまでに  
3回東京へ行き、関係省庁、  
国会議員に協力を要請

崩壊地全面



# 手取川の濁水に影響等

---

- 農業関係  
農地取水口付近での土砂堆積
- 水産関係  
スベリ漁など手取川河口付近での漁獲量の減少  
岩魚等の溪流釣り、アユ放流事業への影響
- 水利関係  
防火水槽及び道路融雪設備への濁水流入
- 観光関係  
川下りイベントの中止、手取川周辺の景観

# 崩壊地に係る応急対策

## 【対策①: 崩壊斜面の対策】 （吹付工の実施）

浸食防止剤※を崩壊斜面に散布し、表土を凝固させることにより土砂流出防止を図る

（※人・魚類に対する毒性がなく、6～12ヶ月で土壌化する素材。ただし種子は含まない）

## 【対策②: 流出した土砂対策】 （袋型根固工の実施）

大石を袋詰めした資材を崩壊地の根元に投下・設置し、土砂流出防止を図る



# 手取川の濁水に影響等

---

## 【議会からの主な意見】

- ・ 風評被害が起こらないように手立てを。  
→水道水の安全性に問題なし、農業の影響もあまりない。
- ・ アルカリ分が高い田の対応は。  
→酸性肥料を施肥する指導している。
- ・ 漁業の被害が大きいのので補償を。
- ・ 堆積土砂の一斉撤去を。

ご清聴ありがとうございました。

